

# 伊勢崎市障害福祉課所管施設個別施設計画

令和2年2月  
(令和4年4月改訂)  
伊 勢 崎 市

## 目次

第1章 計画策定の目的.....	1
第2章 計画期間、対象施設.....	1
1 計画期間.....	1
2 対象施設.....	1
第3章 現状と課題.....	2
1 現状.....	2
2 課題.....	2
第4章 対策の優先順位の考え方.....	4
第5章 個別施設の状態等.....	5
第6章 対策内容、実施時期、費用.....	16
第7章 今後の対応方針.....	28

## 第1章 計画策定の目的

地方公共団体においては、過去に整備された公共施設等が今後一斉に更新時期を迎えるのに対し、財政状況は厳しく、人口減少と高齢化の進行も相まって、長期的な視点から財政負担の軽減や平準化、施設の適正な配置等を進めていくことが求められています。

本市においても、昭和50年代から60年代にかけて、公共施設やインフラ資産を集中的に整備してきました。しかし、これらの多くは、建築後30年以上が経過し、老朽化が進んでおり、今後更新費用が増加することが予想されます。

こうしたなか、本市では平成28年8月に「伊勢崎市公共施設等総合管理計画」を策定し、伊勢崎市が所有する施設の状況や、更新にかかる費用の推計、施設区分別の方針等を示していますが、施設毎の具体的な整備については、各個別施設計画に委ねられることになりました。

こうした経緯を受け、本計画は、「伊勢崎市公共施設等総合管理計画」のうち障害福祉施設（障害福祉課所管施設）について、今後の具体的な対応方針をとりまとめるとともに、更新費の縮減と市民サービスの確保の両立を図ることを目的に個別施設計画として策定したものと位置づけられています。

## 第2章 計画期間、対象施設

### 1 計画期間

本計画の計画期間は、「伊勢崎市公共施設等総合管理計画」との整合性をとる必要から、令和27年度までとし、以下の計画期間に区分します。

- ①短期：令和2年度（策定翌年度）から令和6年度（5年間）
- ②中期：令和7～11年度（5年間）
- ③長期：令和12～27年度（16年間）

### 2 対象施設

本計画で対象とする公共施設は、本市が所有する障害福祉施設（障害福祉課所管施設）の建物を対象とします。

## 第3章 現状と課題

### 1 現状

本市が所有する障害福祉施設は、平成30年度末において、10施設、総延床面積は5,372.27㎡となっています。

昭和52年度から平成30年度にかけて建築されており、大規模改修を実施しておらず、大規模改修が必要な時期の目安とされる築30年を経過した建物が436.2㎡あり、施設全体の約8%を占めています。

配置を見ると、市街地近郊のほか、赤堀地区、東地区、境地区に配置されており、市全域に概ねバランスよく配置されています。

### 2 課題

老朽化の進んでいる施設で大規模改修の実績がないものについては、効果的な改修を行うことにより、長寿命化を進めて更新費の縮減を図る必要があります。

また、効率的な運営を図るために、民間活力の活用を検討する必要があります。

障害福祉施設（障害福祉課所管施設）一覧

地区	施設名	運営形態	棟名称	延床面積 (㎡)	建築年度	建築後年数	大規模改修後年数	法定耐用年数
北地区	伊勢崎市 障害者センター	直営	会館	1,399.65	平成17年度	13	2	34
			エレベーター棟	33.24	平成28年度	2	—	34
南地区	伊勢崎市 みなみ福祉作業所	指定管理	事務所	247.08	平成2年度	28	10	34
			物置	82.81	平成2年度	28	—	24
			車庫	309.07	平成4年度	26	—	31
殖蓮地区	伊勢崎市 うえはす福祉作業所	指定管理	作業所	405.70	昭和57年度	36	—	47
			物置	30.50	昭和57年度	36	—	34
名和地区	伊勢崎市福祉作業所	指定管理	作業所	280.05	平成3年度	27	13	34
			デイサービスセンター	164.01	平成30年度	0	—	34
赤堀地区	伊勢崎市あかねの館 福祉作業所	指定管理	作業所	201.00	平成4年度	26	—	22
	伊勢崎市障害者 就労・自立支援施設	指定管理	福祉施設	589.55	平成27年度	3	—	34
あずま地区	伊勢崎市 あずま福祉作業所	指定管理	作業所	458.94	平成18年度	12	—	27
	伊勢崎市 のあ福祉作業所	指定管理	福祉作業所	319.64	昭和52年度	41	7	34
			福祉作業所 (増築部分) 1	15.76	平成8年度	22	—	34
			福祉作業所 (増築部分) 2	17.64	平成11年度	19	—	34
境地区	伊勢崎市 桑の実福祉作業所	指定管理	作業所1	198.45	平成元年	29	4	34
			作業所2	8.10	平成4年度	26	—	22
			福祉作業所	208.98	平成5年度	25	7	34
	旧伊勢崎はたおり 体験館	貸付	事務所	331.24	昭和56年度	37	2	38
			事務所 (増築部分)	70.86	平成16年度	14	—	38

## 第4章 対策の優先順位の考え方

施設の改修や建替え等の対策については、まず棟ごとの重要性（A～C）を考慮し、次に老朽化度（A～C）が高く劣化や損傷の状態が進んだ棟から優先的に実施することとします。

棟ごとの重要性については、設置の目的や用途等により判断することとします。

老朽化度は経過年数を基本として判断することとします。

### 重要性

- A・・・施設の機能を実質的に確保するうえで、存続させる必要がある棟
- B・・・施設の機能を実質的に確保するうえで、存続に向けて検討する必要がある棟
- C・・・施設の機能を実質的に確保するうえで、あまり必要ではない棟

### 老朽化度

- A・・・建築後または大規模改修後の経過年数が、法定耐用年数の半分以下の建物
- B・・・建築後または大規模改修後の経過年数が、法定耐用年数未満の建物
- C・・・建築後または大規模改修後の経過年数が、法定耐用年数以上の建物

## 第5章 個別施設の状態等

本章では、第3章の現状と課題を踏まえたうえで障害福祉施設（障害福祉課所管施設）について、施設ごとの状態を示します。

なお、表中の法定耐用年数は「減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年3月31日大蔵省令第15号）」に基づいたものであり、経過年数は建築後または大規模改修後から平成30年度までの年数、利用状況は平成30年度の施設延べ利用者数を記載しています。

コストは指定管理料（人件費を除く）と施設を維持するために掛かる修繕費等の支出費用の合計から、補助金等の収入を引いた残額を施設延べ利用者数で割った数を記載しています。

なお、劣化・損傷状況は平成30年度末の状況となっております。

元号を昭和は「S」、平成は「H」と表記しています。

・伊勢崎市障害者センター

本施設は、利用者数の多い貸館事業を実施しています。

今後も地域のために運営を継続する必要があることから、全ての棟について重要性はAとなっています。

また、会館の大規模改修後の経過年数が2年、エレベーター棟の建築後の経過年数が2年であることから、それぞれ老朽化度はAとなっています。

施設名称	伊勢崎市障害者センター	
設置目的・機能	障害者等の活動及び交流の促進を図るとともに、障害者等の自立及び社会参加のための総合的な支援を実施し、もって障害者福祉の増進に寄与することを目的として設置。	
運営形態	直営	
棟名称	会館	エレベーター棟
構造	鉄骨造2階建	鉄骨造2階建
建築年度	平成17年度	平成28年度
経過年数	2	2
法定耐用年数	34	34
利用状況	19,644人	
コスト(円/人)	約336円	
大規模改修	H28	無
劣化・損傷	無	無
重要性	A	A
老朽化度	A	A

会館は、大規模改修後の経過年数が少なく、エレベーター棟も建築後経過年数が少ないことから、修繕を中心とした整備をしていくこととします。



・伊勢崎市みなみ福祉作業所

本施設は指定管理者制度を導入し、事務所と物置を使用して地域活動支援センター事業を実施しています。また、車庫は現在書庫として使用されています。

今後、地域活動支援センター事業を行っている棟についてはうえはす福祉作業所に機能を統合するため、物置の重要性をBとしていますが、事務所と車庫は書庫として活用していく予定があることから、重要性をAとしています。

老朽化度については、建築後の年数や大規模改修後の年数を踏まえ、事務所がA、物置がC、車庫がBとなっています。

施設名称	伊勢崎市みなみ福祉作業所		
設置目的・機能	伊勢崎市福祉作業所条例に基づき、障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援することを目的として設置。		
運営形態	指定管理		
棟名称	事務所	物置	車庫
構造	鉄骨造平家建	軽量鉄骨造平家建	鉄骨造平家建
建築年度	平成2年度	平成2年度	平成4年度
経過年数	10	28	26
法定耐用年数	34	24	31
利用状況	6,276人		
コスト(円/人)	約1,030円		
大規模改修	H20	無	無
劣化・損傷	床に劣化が見られる。	天井、内壁に劣化が見られる。	無
重要性	A	B	A
老朽化度	A	C	B

事務所は書庫に転用し、車庫と一体的に使用していく予定となっていることから、修繕による保全を図りつつ、今後の整備方針については関係課と協議していきます。

物置は老朽化が進んでいることから、うえはす福祉作業所へ機能を統合した後に解体を予定しています。

車庫は引き続き書庫として使用していく予定であるため、事務所と同様に今後の整備方針については関係課と協議していきます。

・伊勢崎市うえはす福祉作業所

本施設は、指定管理者制度を導入し、地域活動支援センター事業と重度心身障害者等デイサービス事業を実施しています。

作業所は、みなみ福祉作業所の機能を統合し、今後も地域のために運営を継続する必要があることから重要性をAとしています。また、物置は作業所の建替え時に統合を検討することから、重要性をBとしています。

老朽化度については、建築後の年数を踏まえ、作業所がB、物置がCとなっています。

施設名称	伊勢崎市うえはす福祉作業所	
設置目的・機能	伊勢崎市福祉作業所条例に基づき、障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援することを目的として設置。	
運営形態	指定管理	
棟名称	作業所	物置
構造	鉄筋コンクリート造平家建	コンクリートブロック造平家建
建築年度	昭和57年度	昭和57年度
経過年数	36	36
法定耐用年数	47	34
利用状況	6,083人	
コスト(円/人)	約1,499円	
大規模改修	無	無
劣化・損傷	無	無
重要性	A	B
老朽化度	B	C

作業所については、みなみ福祉作業所の機能を統合することから、R5に大規模改修を実施する予定となっています。また、施設の状況を踏まえ、R28以降の適切な時期に建替えを検討し、その際は物置の統合も併せて検討するものとします。

物置については建築後30年を経過していますが、修繕によって保全を図り、作業所の建替え時に機能の統合を検討するものとします。

なお、大規模改修の際には、長寿命化に必要な構造や機能設備を備えた改修を実施します。また、建替えの際には、より効果的なバリアフリー・ユニバーサルデザインの導入を目指すとともに、民営化を含めた運営方法の検討を行います。

・伊勢崎市福祉作業所

本施設は、指定管理者制度を導入し、地域活動支援センター事業と重度心身障害者等デイサービス事業を実施しています。

今後も地域のために運営を継続する必要があることから、全ての棟について重要性はAとなっています。

また、作業所は大規模改修後の経過年数が13年であることから、老朽化度はAとなっており、デイサービスセンターは新築のため、同じくAとなっています。

施設名称	伊勢崎市福祉作業所	
設置目的・機能	伊勢崎市福祉作業所条例に基づき、障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援することを目的として設置。	
運営形態	指定管理	
棟名称	作業所	デイサービスセンター
構造	鉄骨造平家建	鉄骨造平家建
建築年度	平成3年度	平成30年度
経過年数	13	0
法定耐用年数	34	34
利用状況	4,929人	1,651人
コスト(円/人)	約1,489円	約3,503円
大規模改修	H17	無
劣化・損傷	屋根・外壁・内壁等に劣化がみられる。	無
重要性	A	A
老朽化度	A	A

作業所の劣化箇所については、大規模改修後の経過年数が少ないことから、修繕等を検討します。デイサービスセンターは、建築後の経過年数が少ないことから、修繕を中心とした整備をしていくこととします。

その際にはバリアフリーやユニバーサルデザインの導入についても併せて検討します。

また、運営方法については、今後、民営化も含め検討します。

・伊勢崎市あかねの館福祉作業所

本施設は、指定管理者制度を導入し、地域活動支援センター事業を実施しています。今後も地域のために運営を継続する必要があることから、重要性はAとなっています。また、建築後の経過年数が26年となっていることから、老朽化度はCとなっています。

施設名称	伊勢崎市あかねの館福祉作業所
設置目的・機能	伊勢崎市福祉作業所条例に基づき、障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援することを目的として設置。
運営形態	指定管理
棟名称	作業所
構造	木造平家建
建築年度	平成4年度
経過年数	26
法定耐用年数	22
利用状況	2,291人
コスト（円/人）	約2,504円
大規模改修	無
劣化・損傷	内壁・天井・床等に損傷や劣化がみられる。
重要性	A
老朽化度	C

本施設は、老朽化が進んでいることから、大規模改修を検討します。その際にはバリアフリーやユニバーサルデザインの導入についても併せて検討します。また、運営方法については、今後、民営化も含め検討します。

・伊勢崎市障害者就労・自立支援施設

本施設は、指定管理者制度を導入し、自立訓練（生活訓練）事業、就労移行支援事業、就労継続支援B型事業を実施しています。

今後も地域のために運営を継続する必要があることから、重要性はAとなっています。

また、建築後の経過年数が3年であることから、老朽化度がAとなっています。

施設名称	伊勢崎市障害者就労・自立支援施設
設置目的・機能	伊勢崎市障害者就労・自立支援施設条例に基づき、障害者が生産活動その他の活動の機会を通じて、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等の支援並びに自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練等の支援を行うことにより、障害者の自立及び福祉の増進を図ることを目的として設置。
運営形態	指定管理
棟名称	福祉施設
構造	鉄骨造2階建
建築年度	平成27年度
経過年数	3
法定耐用年数	34
利用状況	3,796人
コスト（円/人）	約1,774円
大規模改修	無
劣化・損傷	無
重要性	A
老朽化度	A

本施設は、建築後の経過年数が少ないことから、修繕を中心とした整備をしていくこととしますが、建築後30年を目途に大規模改修も検討します。

その際にはバリアフリーやユニバーサルデザインの導入についても併せて検討します。

また、運営方法については、今後、民営化も含め検討します。

・伊勢崎市あずま福祉作業所

本施設は、指定管理者制度を導入し、地域活動支援センター事業と重度心身障害者等デイサービス事業を実施しています。

今後も地域のために運営を継続する必要があることから、重要性はAとなっています。

また、建築後の経過年数が12年で老朽化度はAとなっています。

施設名称	伊勢崎市あずま福祉作業所
設置目的・機能	伊勢崎市福祉作業所条例に基づき、障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援することを目的として設置。
運営形態	指定管理
棟名称	作業所
構造	軽量鉄骨造平家建
建築年度	平成18年度
経過年数	12
法定耐用年数	27
利用状況	3,899人
コスト(円/人)	約2,345円
大規模改修	無
劣化・損傷	内壁・床等に劣化がみられる。
重要性	A
老朽化度	A

本施設の劣化箇所については建築後の経過年数が少ないことから、修繕を中心とした整備を行いますが、建築後30年を目途に大規模改修も検討します。

その際にはバリアフリーやユニバーサルデザインの導入についても併せて検討します。

また、運営方法については、今後、民営化も含め検討します。

・伊勢崎市のあ福祉作業所

本施設は、指定管理者制度を導入し、地域活動支援センター事業を実施しています。

今後も地域のために運営を継続する必要があることから、全ての棟について重要性はAとなっています。

また、福祉作業所は大規模改修後の経過年数が7年であることから、老朽化度はA、福祉作業所（増築部分）1・福祉作業所（増築部分）2の建築後の経過年数が22年、19年となっていることから、それぞれ老朽化度はBとなっています。

施設名称	伊勢崎市のあ福祉作業所		
設置目的・機能	伊勢崎市福祉作業所条例に基づき、障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援することを目的として設置。		
運営形態	指定管理		
棟名称	福祉作業所	福祉作業所（増築部分） 1	福祉作業所（増築部分） 2
構造	鉄骨造平家建	鉄骨造平家建	鉄骨造平家建
建築年度	昭和52年度	平成8年度	平成11年度
経過年数	7	22	19
法定耐用年数	34	34	34
利用状況	1,977人		
コスト（円/人）	約5,789円		
大規模改修	H23	無	無
劣化・損傷	屋根・外壁等に劣化が みられる。	無	無
重要性	A	A	A
老朽化度	A	B	B

福祉作業所の劣化箇所については、大規模改修後の経過年数が少ないことから、修繕等を検討しますが、建築後60年を目途に建替えも検討します。

福祉作業所（増築部分）1・福祉作業所（増築部分）2は老朽化が進んでいることから、大規模改修を検討します。

その際にはバリアフリーやユニバーサルデザインの導入についても併せて検討します。

また、運営方法については、今後、民営化も含め検討します。

・伊勢崎市桑の実福祉作業所

本施設は、指定管理者制度を導入し、地域活動支援センター事業と重度心身障害者等デイサービス事業を実施しています。

今後も地域のために運営を継続する必要があることから、全ての棟について重要性はAとなっています。

また、作業所1・福祉作業所の大規模改修後の経過年数はそれぞれ4年、7年のため、老朽化度はAとなっており、作業所2の建築後の経過年数は26年であることから、老朽化度はCとなっています。

施設名称	伊勢崎市桑の実福祉作業所		
設置目的・機能	伊勢崎市福祉作業所条例に基づき、障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援することを目的として設置。		
運営形態	指定管理		
棟名称	作業所1	作業所2	福祉作業所
構造	鉄骨造平家建	木造平家建	鉄骨造平家建
建築年度	平成元年度	平成4年度	平成5年度
経過年数	4	26	7
法定耐用年数	34	22	34
利用状況	1,186人		3,098人
コスト(円/人)	約1,184円		約3,016円
大規模改修	H26	無	H23
劣化・損傷	内壁等に劣化がみられる。	床等に劣化がみられる。	躯体・屋根・内壁に劣化がみられる。
重要性	A	A	A
老朽化度	A	C	A

作業所1・福祉作業所の劣化箇所については、大規模改修後の経過年数が少ないことから、修繕等を検討します。

作業所2は老朽化が進んでいることから、大規模改修を検討します。

その際にはバリアフリーやユニバーサルデザインの導入についても併せて検討します。

また、運営方法については、今後、民営化も含め検討します。



・旧伊勢崎はたおり体験館

本施設は、就労継続支援B型事業を実施しています。

今後も地域のために運営を継続する必要があることから、全ての棟について重要性はAとなっています。

また、事務所の大規模改修後と事務所増築部分の建築後の経過年数が2年、14年であることから、老朽化度はそれぞれAとなっています。

施設名称	旧伊勢崎はたおり体験館	
設置目的・機能	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定する障害福祉サービス事業及び精神障害者の日中活動及び生産活動を行うための用に供することを目的として設置。	
運営形態	貸付	
棟名称	事務所	事務所（増築部分）
構造	鉄骨造2階建	鉄骨造平家建
建築年度	昭和56年度	平成16年度
経過年数	2	14
法定耐用年数	38	38
利用状況	3,348人	
コスト（円/人）	—	
大規模改修	H28	無
劣化・損傷	損傷等の修繕は使用者が実施	損傷等の修繕は使用者が実施
重要性	A	A
老朽化度	A	A

本施設は貸付中の施設であることから借主の負担で修繕することを基本としますが、運営形態に変更が生じた場合には民営化も含め検討し、大規模改修や建替えなども考慮した整備を行います。

大規模改修や建替えの際には、バリアフリーやユニバーサルデザインの導入について検討します。

## 第6章 対策内容、実施時期、費用

本章では、第4章や第5章での内容を踏まえたうえで、今後の建物の対策内容や実施時期、及び対策費用について棟ごとに示します。

なお、対策内容については以下のとおりとします。

また、表中の元号を昭和は「S」、平成は「H」、令和は「R」と表記しています。

	更新の考え方
建替え	現在ある施設の運営を継続する必要がある場合で、建物の劣化等の状態を踏まえたうえで、建築後60年を目安として、建替えの必要がある場合に採用します。
大規模改修	現在ある施設の運営を継続する必要がある場合で、建物の劣化等の状態を踏まえたうえで、建築後30年を目安として、大規模改修の必要がある場合に採用します。
統合	現在ある施設の運営を継続する必要がある場合で、建物の劣化等の状態を踏まえたうえで、現在の施設が需要に対して過大であることや管理効率が悪いことなどから、同一敷地内の建物を集約する場合や類似施設と機能集約する場合に採用します。 他の施設に統合される場合、当該建物は原則として取壊しとなります。

・伊勢崎市障害者センター

本施設は会館、エレベーター棟ともに老朽化は進んでいないことから、計画期間内では、現状の機能を維持し続けます。

施設名称	棟名称	建築年度	延床面積 (㎡)	重要性	老朽化度
伊勢崎市障害者センター	会館	平成17年度	1,399.65	A	A
	エレベーター棟	平成28年度	33.24	A	A

対策内容			対策後の延床面積 (㎡)	対策費用 (千円)
R2~R6	R7~R11	R12~R27		
			1,399.65	0
			33.24	0

・伊勢崎市みなみ福祉作業所

事務所は書庫に転用し、車庫と一体的に使用していく予定となっていることから、修繕による保全を図りつつ、今後の整備方針については関係課と協議していきます。

物置は老朽化が進んでいることから、うえはす福祉作業所へ機能を統合した後に解体を予定しています。

車庫は引き続き書庫として使用していく予定であるため、事務所と同様に今後の整備方針については関係課と協議していきます。

施設名称	棟名称	建築年度	延床面積 (㎡)	重要性	老朽化度
伊勢崎市 みなみ 福祉作業所	事務所	平成2年度	247.08	A	A
	物置	平成2年度	82.81	B	C
	車庫	平成4年度	309.07	A	B

対策内容			対策後の延床面積 (㎡)	対策費用(千円)
R2～R6	R7～R11	R12～R27		
うえはす福祉作業所へ機能を統合	書庫へ転用 (R8予定)		247.08	0
うえはす福祉作業所へ機能を統合	解体 (R7予定)		0	0
			309.07	0

・伊勢崎市うえはす福祉作業所

作業所については、みなみ福祉作業所の機能を統合することから、R5に大規模改修を実施する予定となっています。また、施設の状況を踏まえ、R28以降の適切な時期に建替えを検討し、その際は物置の統合も併せて検討するものとします。

物置については建築後30年を経過していますが、修繕によって保全を図り、作業所の建替え時に機能の統合を検討するものとします。

なお、大規模改修の際には、長寿命化に必要な構造や機能設備を備えた改修を実施します。また、建替えの際には、より効果的なバリアフリー・ユニバーサルデザインの導入を目指すとともに、民営化を含めた運営方法の検討を行います。

施設名称	棟名称	建築年度	延床面積 (㎡)	重要性	老朽化度
伊勢崎市 うえはす 福祉作業所	作業所	昭和57年度	405.70	A	B
	物置	昭和57年度	30.50	B	C

対策内容			対策後の延床面積 (㎡)	対策費用 (千円)
R2～R6	R7～R11	R12～R27		
大規模改修を行い、みなみ福祉作業所の機能を統合			483.39	大規模改修94,305
			0	0

・伊勢崎市福祉作業所

現在、指定管理者制度を導入しており、今後も指定管理者制度による管理や民営化を含めた民間活力の活用を検討します。

作業所は大規模改修実施済みであり、デイサービスセンターは建築後の経過年数が少ないことから、計画期間内では、現状の機能を維持し続けます。

施設名称	棟名称	建築年度	延床面積 (㎡)	重要性	老朽化度
伊勢崎市 福祉作業所	作業所	平成3年度	280.05	A	A
	デイサービス センター	平成30年度	164.01	A	A

対策内容			対策後の延床面積 (㎡)	対策費用 (千円)
R2～R6	R7～R11	R12～R27		
			280.05	0
			164.01	0

・伊勢崎市あかねの館福祉作業所

現在、指定管理者制度を導入しており、今後も指定管理者制度による管理や民営化を含めた民間活力の活用を検討します。

本施設は老朽化が進んでいることから、建物の劣化・損傷状態によっては令和2～6年度の間で大規模改修を検討します。

大規模改修の際には、バリアフリー、ユニバーサルデザインを取り入れた改修を検討します。

施設名称	棟名称	建築年度	延床面積 (㎡)	重要性	老朽化度
伊勢崎市 あかねの館 福祉作業所	作業所	平成4年度	201.00	A	C

対策内容			対策後の延床面積 (㎡)	対策費用(千円)
R2～R6	R7～R11	R12～R27		
大規模改修			201.00	40,200

・伊勢崎市障害者就労・自立支援施設

現在、指定管理者制度を導入しており、今後も指定管理者制度による管理や民営化を含めた民間活力の活用を検討します。

本施設は建築後30年になる令和12～27年度に大規模改修を検討し、その際にはバリアフリー・ユニバーサルデザインを取り入れた改修を目指します。

施設名称	棟名称	建築年度	延床面積 (㎡)	重要性	老朽化度
伊勢崎市 障害者就労・ 自立支援施設	福祉施設	平成27年度	589.55	A	A

対策内容			対策後の延床面積 (㎡)	対策費用(千円)
R2～R6	R7～R11	R12～R27		
		大規模改修	589.55	117,910



・伊勢崎市あずま福祉作業所

現在、指定管理者制度を導入しており、今後も指定管理者制度による管理や民営化を含めた民間活力の活用を検討します。

本施設は建築後30年になる令和12～27年度に大規模改修を検討し、その際にはバリアフリー・ユニバーサルデザインを取り入れた改修を目指します。

施設名称	棟名称	建築年度	延床面積 (㎡)	重要性	老朽化度
伊勢崎市 あずま 福祉作業所	作業所	平成18年度	458.94	A	A

対策内容			対策後の延床面積 (㎡)	対策費用(千円)
R2～R6	R7～R11	R12～R27		
		大規模改修	458.94	91,788

・伊勢崎市のあ福祉作業所

現在、指定管理者制度を導入しており、今後も指定管理者制度による管理や民営化を含めた民間活力の活用を検討します。

福祉作業所は大規模改修実施済のため、建築後60年になる令和12～27年度に建替えを検討します。

福祉作業所（増築部分）1・福祉作業所（増築部分）2は老朽化が進んでいるため、建物の劣化・損傷状態によっては令和7～11年度に大規模改修を検討します。

大規模改修や建替えの際には、バリアフリー・ユニバーサルデザインを取り入れた改修を目指します。

施設名称	棟名称	建築年度	延床面積 (㎡)	重要性	老朽化度
伊勢崎市 のあ 福祉作業所	福祉作業所	昭和52年度	319.64	A	A
	福祉作業所 (増築部分) 1	平成8年度	15.76	A	B
	福祉作業所 (増築部分) 2	平成11年度	17.64	A	B

対策内容			対策後の延床面積 (㎡)	対策費用(千円)
R2～R6	R7～R11	R12～R27		
		建替え	319.64	115,071
	大規模改修		15.76	3,152
	大規模改修		17.64	3,528

・伊勢崎市桑の実福祉作業所

現在、指定管理者制度を導入しており、今後も指定管理者制度による管理や民営化を含めた民間活力の活用を検討します。

作業所1は大規模改修実施済のため、計画期間内では、現状の機能を維持し続けます。

作業所2は老朽化が進んでいることから、建物の劣化・損傷状態によっては令和2～6年度の間で大規模改修を検討します。

福祉作業所は大規模改修実施済みのため、計画期間内では、現状の機能を維持し続けます。

大規模改修や建替えの際には、バリアフリー・ユニバーサルデザインを取り入れた改修を目指します。

施設名称	棟名称	建築年度	延床面積 (㎡)	重要性	老朽化度
伊勢崎市 桑の実 福祉作業所	作業所1	平成元年度	198.45	A	A
	作業所2	平成4年度	8.10	A	C
	福祉作業所	平成5年度	208.98	A	A

対策内容			対策後の延床面積 (㎡)	対策費用(千円)
R2～R6	R7～R11	R12～R27		
			198.45	0
大規模改修			8.10	1,620
			208.98	0

・旧伊勢崎はたおり体験館

現在、民間活力を活用した施設管理を実施しており、今後も民営化などの民間活力の活用を検討します。

事務所は大規模改修実施済のため、建築後60年になる令和12～27年度に建替えを検討します。

事務所の増築部分は建築後30年になる令和12～27年度に大規模改修を検討します。

建替え、大規模改修の際には、バリアフリー・ユニバーサルデザインを取り入れた改修を目指します。

施設名称	棟名称	建築年度	延床面積 (㎡)	重要性	老朽化度
旧伊勢崎 はたおり 体験館	事務所	昭和56年度	331.24	A	A
	事務所 (増築部分)	平成16年度	70.86	A	A

対策内容			対策後の延床面積 (㎡)	対策費用(千円)
R2～R6	R7～R11	R12～R27		
		建替え	331.24	119,247
		大規模改修	70.86	14,172

※点検・診断及び修繕は適宜実施します。

※費用については、「伊勢崎市公共施設等総合管理計画」に示されている総務省の公共施設等更新費試算の単価（大規模改修 20万円/㎡、建替え 36万円/㎡）により試算しています。  
大規模改修単価は、バリアフリー対応等社会的改修費用を含んでいます。  
建替え単価は、取壊し費用を含んでいます。

## 第7章 今後の対応方針

「伊勢崎市公共施設等総合管理計画」では、公共施設等の総合的かつ計画的な管理運営の実現の基本的な取り組みとして「総量の適正化」「長寿命化の推進」「効率的な管理・有効活用」を設定した上で、個別具体的な取り組みを進めることとしています。

本計画では、令和27年度までの計画的な施設整備を示していますが、これを確実に実行していくためには、「伊勢崎市公共施設等総合管理計画」の用途別及び地区別の基本的な方針に基づき、かつ今後の本市の財政動向や社会環境の変化を見据え、次の更新費縮減の実施項目に取り組み、公共施設の安定的な管理運営を推進していくこととします。

- ・今後の需要見込みを踏まえ、重要性が低い建物については、統廃合に取り組み、施設の需要と立地のマッチングを図ります。
- ・大規模改修の際には機能的な耐用年数の延長を可能にする改修内容を織り込むとともに、当該施設の需要の変化に対応し、施設の陳腐化を回避します。
- ・建替え、大規模改修にあたっては新工法などの導入に積極的に取り組み、工事費の縮減を図ります。
- ・ユニバーサルデザイン2020行動計画に基づき、バリアフリーの推進やユニバーサルデザインの導入についても検討するとともに、民間活力の活用についても検討し、効率的な施設運営や行政サービスの維持向上を図ります。

本計画に基づく個々の施設の更新等にあたっては、「伊勢崎市総合計画」との整合性を確保していくとともに、本計画で定めた内容についても必要に応じて適宜見直していくこととします。



伊勢崎市障害福祉課所管施設個別施設計画  
令和2年2月策定  
(令和4年4月改訂)

本計画策定課  
福祉こども部障害福祉課  
電話0270-27-2753 (ダイヤルイン)